

令和2年10月26日

保護者のみなさまへ

三重県立四日市商業高等学校
校長 渡邊 浩 司

新型コロナウイルス感染症に係る偏見や差別をなくすための取組について

平素は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。また、このコロナ禍の中で、本校が子どもたちの学びを確保できておりますのは、保護者のみなさまにご理解とご協力をいただいているからであり、重ねて感謝申し上げます。

さて、本校では、日頃より感染防止対策に取り組んでおりますが、学校や家庭、社会において感染のリスクをゼロにすることはできず、誰もが感染する可能性があります。本校の誰が感染したとしても、治療後には再び安心して通える学校づくり、学級づくりを進めていかなければならないと考えております。

保護者のみなさまにおかれましても、感染者やその家族に対する誹謗中傷、偏見や差別をなくすための取組へのご理解とご協力をお願いいたします。

地域社会においては、残念ながら、感染者に対する誹謗中傷が行われたり、感染者が特定されるような情報が拡散されたりする等の人権侵害が発生しています。もし、保護者のみなさまの身の周りで、こうした人権侵害があったときには、同調せずに「自分や自分の子どもが感染して、同じことをされたらどう思うのか」等と声をあげていただきたいと思います。そうした行動が、発言者に気づきや自制を促し、安心できる学校や地域づくりにつながっていくと考えます。

また、お子様やご家族の方に発熱等の症状があった際には、ためらわずにご連絡いただきますようお願いいたします。感染が判明した場合は、治療後の対応について、学校としてできる限りのことをしていきます。

今後も引き続きのご支援、ご協力をお願いいたします。